

よしおか

議会だより



群馬県吉岡町議会

No.141

2023.10.20



9月定例会

第3回定例会

令和4年度 一般会計決算

2

一般質問

議員10人が町政を問う

8

町民の生命財産を守る
(説明19・22ページ)

吉岡町議会

検索



ここに注目

令和4年度主な事業

保育園



第五保育園建て替え … 2億4353万円

吉岡町の全ての保育園・認定こども園の建て替えが完了しました。定員数の増加により、待機児童問題が解消されています。

HiBALI プラン



タブレットリース … 1475万円

学習支援ソフトの使用 … 1032万円

ICT 支援員派遣委託 … 461万円

三二解説

HiBALIプラン

吉岡町が策定したICT教育推進の基本構想。Hi-town Basis toward the Active Learning Innovationの頭文字をとった造語。町の鳥「ひばり」になぞらえています。

令和4年度一般会計決算
子育て世代の転入が続く吉岡町
保育園整備完了で待機児童ゼロ

校庭拡張



吉中の校庭拡張へ … 2756万円

生徒数の増加や校舎の増築により手狭になった校庭を整備するため、用地の確保を行いました。

交通対策



高校生自転車ヘルメット購入補助 … 17万円

自転車のヘルメット着用の努力義務化に伴い、購入補助を行いました。

学校給食



保護者負担金の補助 … 2229万円

食材費高騰などへの助成 … 539万円

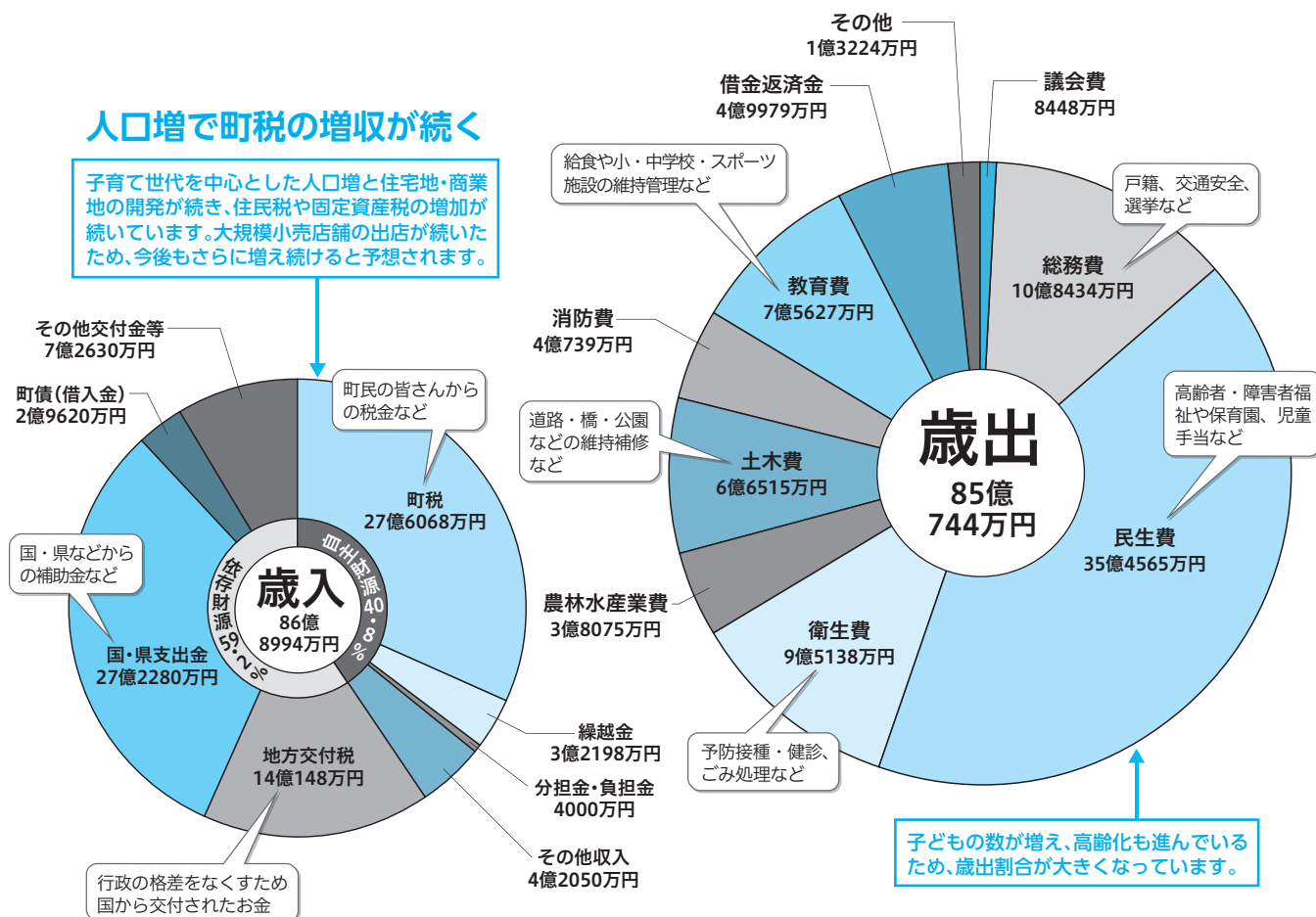
第3子以降無料化 … 295万円

学校給食センター建て替え計画 … 254万円

給食センター建て替えの基本計画策定に向け、課題整理を行いました。

人口増で町税の増収が続く

子育て世代を中心とした人口増と住宅地・商業地の開発が続く、住民税や固定資産税の増加が続いています。大規模小売店舗の出店が続いたため、今後もさらに増え続けると予想されます。



ここにも注目 令和4年度の主な事業

道路



都市計画道路漆原総社線新設 … 627万円

未供用区間のうち第1工区の新設事業に着手しました。

防災



防災無線デジタル化 … 5291万円

令和4年度末で補助事業が完了しました。

災害ハザードマップ更新 … 441万円

ごみ処理

資源ごみ回収補助 … 275万円

資源ごみを回収した団体に対して補助金を交付しました。

ごみ出し支援 … 55万円

家庭系ごみの回収支援を実施しました。

生ごみ処理機器購入補助 … 18万円

ふるさと納税

寄付実績

ふるさと納税 … 1820万円

企業版ふるさと納税 … 490万円

クラウドファンディング型ふるさと納税 … 62万円

経費

返礼品代金など … 858万円



さかた しゅうじ
坂田 昭二 さん

人権擁護委員に坂田昭二さん（大久保）を推薦する町長の諮問に、議会は全会一致で適任と認め答申しました。

人権擁護委員は、人権相談や

人権思想の啓発活動などを行

います。任期は3年です。

人権擁護委員に
坂田 昭二 さん



いしだ としひさ
石田 利久 さん

教育委員として新たに石田利久さん（上野田）を任命すること、議会は全会一致で同意しました。

教育委員は教育委員会の審議

のほか、学校行事・会議への参

加など、さまざまな活動を行

います。任期は4年です。

新教育委員に
石田 利久 さん

令和5年度一般会計補正予算による主な事業

駒寄幼稚園学童クラブなど
施設整備補助 … 1865万円



子どもの居場所づくり
運営費補助 … 24万円



八幡山グラウンド基本計画の
策定支援 … 130万円



第3回定例会賛否一覧

全会一致となったもの

議案番号	議案名	結果		
		賛 成	反 対	議決 結果
同意第6号	教育委員会委員の任命…4ページ	13	0	可
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦…4ページ	13	0	可
議案第51号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 …関係法律の改正に伴う所要の改正	13	0	可
議案第52号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 …事業の実施通知の改正に伴う所要の改正	13	0	可
認定第4号	令和4年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定…5・7ページ	13	0	可
認定第5号	令和4年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定…5・7ページ	13	0	可
認定第6号	令和4年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定…5ページ	13	0	可
認定第7号	令和4年度水道事業会計利益の処分及び決算認定…5ページ	13	0	可
認定第8号	令和4年度下水道事業会計利益の処分及び決算認定…5ページ	13	0	可
議案第45号	令和5年度学校給食事業特別会計補正予算	13	0	可
議案第46号	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算	13	0	可
議案第47号	令和5年度介護保険事業特別会計補正予算	13	0	可
議案第48号	令和5年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算	13	0	可
議案第49号	令和5年度水道事業会計補正予算	13	0	可
議案第50号	令和5年度下水道事業会計補正予算	13	0	可

全会一致にならなかったもの

議案番号	議員名 議案名	山崎	春山	藤多	大井	秋山	宮内	小林	富岡	飯塚	富岡	坂田	飯島	小池	廣嶋	結果		
		守人	和久	ゆかり	俊一	光浩	正晴	静弥	栄一	憲治	大志	一広	衛	春雄	隆	賛成	反対	議決結果
認定第1号	令和4年度一般会計歳入歳出決算認定 …2・3・4・5・6・7ページ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	12	1	可
認定第2号	令和4年度学校給食事業特別会計歳入歳出決算認定…5・7ページ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	12	1	可
認定第3号	令和4年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定…5ページ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	－	12	1	可
議案第44号	令和5年度一般会計補正予算…4・7ページ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	－	12	0	可

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥
議長は採決に加わっていないため「-」で表示

ここも大事

令和4年度 会計別 決算

(万円未満は四捨五入)

会 計 名			歳 入	歳 出
一般会計			8 6 億 8 9 9 4 万円	8 5 億 7 4 4 万円
特別会計	学校給食事業		1 億 2 5 3 1 万円	1 億 2 4 8 6 万円
	国民健康保険事業		2 0 億 3 2 6 万円	1 9 億 6 2 9 9 万円
	住宅新築資金等貸付事業		2 3 2 万円	2 3 2 万円
	介護保険事業		1 5 億 2 3 5 8 万円	1 4 億 2 6 6 1 万円
	後期高齢者医療事業		2 億 4 0 0 7 万円	2 億 3 4 8 7 万円
企業会計	水道事業	収益的収支	4 億 4 1 0 4 万円	4 億 1 2 0 6 万円
		資本的収支	3 億 4 8 7 万円	1 億 1 8 1 2 万円
	下水道事業	収益的収支	4 億 9 7 0 9 万円	4 億 5 0 8 2 万円
		資本的収支	2 億 2 2 1 9 万円	3 億 8 2 4 1 万円

渇水対策基金枯渇町負担へ

令和4年度一般会計
決算

歳入

入

町税

問 個人町民税・法人町民税・固定資産

税などの不納欠損額が前年度に比べ減少。税収入が改善されている要因は。

答 コロナ禍からの景気変動にしたがつて、前年度未納者が納税しつつある状況と考

える。
理科教育設備整備費等補助金

問 本制度には、半額の国庫補助がある。この補助金の制度

利用は。また、3校へ制度の周知は十分か。

答 毎年3校からの要求を予算に組み込み、諸手続きの後、交付申請をしている。今後とも制度について周知を徹底する。

ふるさと納税

問 ふるさと納税は、1820万円の収入に対し、858万円の経費である。経費の節減策はないか。

答 ふるさと納税額に対する経費の割合・関係事業者の経費・新ルールなどを考慮すると節減は難しい。歳入増には納税額を上げる以外にはない。

ふるさと納税（クラウドファンディング型）

問 寄付額が令和3年度と比較し、半減しているが、本年度はどのように取り組むの

か。

答 半減の原因は前年と同じ募集内容のため新鮮味・インパクトが不足していたと思う。本年度は、従来のテーマ以外の案件も検討、内容に付加価値を付けることなどを考えたい。

渇水対策施設維持管理基金繰入金

問 基金の残高は。今後の基金枯渇対策

答 残高は2444万円、枯渇すれば町の財源からの支出になる。費用の大半がくみ上げポンプの電気料金であるため、くみ上げの減量も検討する。また、かんがい用水・上水道水の使用状況の管理も検討していく。

か。

歳出

出

タクシー運賃等助成事業委託料

問 タクシー利用券の利用数が若干向上している。より利用しやすく、良いものにする具体策は。

答 不便な点は、乗車1回に2枚しか使えないのが問題点。3枚以上使えるようにするが検討中。

温泉施設使用料（無料招待券交付事業）

問 よしおか温泉の無料招待券を、同じ人が多数枚所持し使用している状況がある。町は実態を把握しているのか。また、この事業を見直す考えはないのか。

か。

答 実態は把握している。町民一人一人が適正有効に利用できるように、管理手法を検討する。また、福祉が最大の事業目標であるため、温泉施設管理も考慮し、検討する。

物価高騰対策農業者支援金

問 物価高騰に対する農業者支援とは。

答 認定農業者に10万円、前年の農業収入50万円以上の人に1戸5万円を支給。



毎年約2千万円の費用が必要となる（渇水対策施設）

いじめ問題対策専門委員会

問 保護者から、いじめによる重大事態について申告があった場合、どのように取り扱うのか。

答 保護者からの内容が、精神的な面や法に定められている条件に該当する場合には、教育委員会が重大事態として対処する。

令和4年度学校給食事業特別会計決算

給食用食材料費

問 給食原材料のパンと米飯は、学校給食会から購入しているが、将来的な考えは。

答 食料の安定供給、地産地消なども考慮し、新給食センターの設計の中で慎重に検討する。

令和4年度住宅新築資金貸付事業特別会計決算

貸付事業収入

問 収入未済額の回収手段は。

答 督促状の送付や、本人との面会・要請を行う。

令和4年度介護保険事業特別会計決算

介護サービス給付費

問 高齢者の健康増進と介護予防・給付費の抑制につなげるための方策は。

答 ボランティアポイント事業を開始した。高齢者がボランティア活動に参加し、継続して活動していただくことで、介護予防となる。活動に応じてポイントを積み立て、翌年度に交付金として支給する。

令和5年度一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金(事業費分)

問 どのような人に給付されるのか。

答 住民税非課税世帯の18歳以下の子ども1人当たり5万円を給付。

学童クラブ等施設新築事業

問 駒寄幼稚園の学童クラブの増設による定員の増加数は。

答 現施設の東に、別棟で建設する。定員増は50人。

家庭ごみ組成分析調査委託料

問 どのような調査の内容か。

答 家庭排出のごみ袋の中身を分析して、ごみの減量化に役立てる。

八幡山グラウンド基本計画策定支援業務委託料

答 事業は町民の請願が議会で採択されており、町民の希望実現に力を入れている。現に力を入れている。グラウンド仕様や工事方法と費用など、最終的な検討・提示をするため。

問 過去にも検討しているが、再度基本計画に関わる委託事業を行う理由は何か。

SDGsの推進など町長へ要望

令和6年度当初予算編成と決算書の説明資料に関する要望書を、議長を通じて町長に要望しました。

- 1 新型コロナウイルス感染症対策および町独自の支援策を図りたい。
- 2 ふるさと納税の強化充実を図りたい。
- 3 決算書の説明資料のさらなる改善を図りたい。
- 4 タクシー運賃等助成事業について、利用者の拡大と利用改善を図りたい。
- 5 地域福祉交流拠点施設の西部地区の設置と有効活用のための人員配置、施設で実施する事業の拡大を図りたい。
- 6 除草作業の担当部署を一本化し、委託を指名入札を原則として徹底すること。
- 7 委託料と契約の適正化(随意契約も含む)。
- 8 SDGsの推進を図りたい。
- 9 学童保育の入所条件の緩和を図りたい。
- 10 通学バスの無償化を図りたい。
- 11 給食費の無償化を図りたい。



基本計画が策定される(八幡山グラウンド)

議員の知見と活動の集約

一般質問は、町政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し見解を求めるものです。議員の知見と活動の集約であり、議会活動の「花形」とも言われています。吉岡町議会では、質問・答弁をあわせて、1人60分の持ち時間があります。

■富岡 大志 議員……………9ページ

1. 防災に関して
2. 学校教育の課題に関して

■山崎 守人 議員……………14ページ

1. 子育て支援について
2. 町有施設について
3. 防災関連について
4. 多文化共生社会について

■廣嶋 隆 議員……………10ページ

1. 吉岡地内における渋川地区広域市町村圏振興整備組合最終処分場基本構想について
2. 今年3月に全戸配布したハザードマップについて

■藤多 ゆかり 議員……………15ページ

1. 吉岡町男女共同参画基本計画 2019～2023 について
2. 子どもを性暴力、虐待から守るための教育現場の取り組みについて
3. 天神東公園の整備の進捗^{しんちょく}について

■秋山 光浩 議員……………11ページ

1. 駒寄スマートインター出入り口付近の安全対策などについて
2. マイナンバー制度およびマイナンバーカードの町内状況について

■飯島 衛 議員……………16ページ

1. デジタル化推進について
2. 地域の課題
3. 教育関連
4. 高齢者支援

■宮内 正晴 議員……………12ページ

1. 小学校・幼稚園・保育園について
2. 道路の標示・規制について
3. 福祉・男女共同参画・産後ケアについて

■飯塚 憲治 議員……………17ページ

1. 懸案となっている、インフラ整備などの計画とその進捗状況
2. 人口減少対策、子育てへの取り組みと現状、行政協力者の増加対策

■大井 俊一 議員……………13ページ

1. アフターコロナの町の状況について
2. 通学路などにおける安全対策について
3. 部活動の地域移行の現状について
4. 無形文化財の保護育成について
5. 子ども食堂、子どもの見守り、子どもの居場所

■小池 春雄 議員……………18ページ

1. 子育て支援策
2. スラグ撤去問題
3. ふるさと納税の確保策
4. ハラスメント防止対策
5. 町広報の改善
6. 廃棄物処分場問題

災害時の受援計画作成を



とみおか たいし 富岡 大志 議員



録画映像は
こちらをCHECK

【答】 BCP 見直し後に作成開始

【問】

災害時の受援体制は、地域の安全・

安心を確保する上で極めて重要な要素。地域防災計画の一環として受援計画をしっかりと定め備えることが、災害発生時の迅速な対応につながるが、町の受援計画はまだ定まっていない。速やかに作成を進めていただきたいが。

【答】

総務課長 受援計画と密接な関係にある業務継続計画（※1 BCP）の見直しが必要。

この見直しを令和6年度中に完了し、その後速やかに受援計画を作成したい。

【問】

災害からの復旧には、町内外からの

災害ボランティアの支援が長期にわたって必要となる。災害ボランティアセンターの設置を想定した運営マニュアルの整備や、災害ボランティアセンター立ち上げの訓練をできるだけ早く進めてほしいが。

【答】

総務課長 災害ボランティアセンターの運営マニュアル作

移動可能な空調設備を

【答】

児童・生徒の生活環境を考え検討

【問】

町内小・中学校では、教室によつてエアコンの効きが悪く、今年の夏は室温がかなり高くなる（30℃を超える）日があった

ようだ。今後の学校での対策として、移動可能な空調設備の整備を

成は、社会福祉協議会と連携しながら整備を進めたい。図上訓練の実施は、このマニュアル作成で社会福祉協議会と協議する中で併せて検討。

【問】

危機管理の専門職員として再度退職幹部自衛官の採用・配置を行う考えは。

【答】

町長 今後しっかりと検討していきたい。

進めてはどうか。夏季に体育館が避難所になった時の対応もできるし、バレーボール大会でも使用できると考えるが。

【答】

教育委員会事務局 長 予算などを考慮し、児童・生徒の学



移動可能な空調設備があれば、バレーボール大会でも使用できる（吉中体育館）

ミニ解説

※1 BCP（業務継続計画）

被災時に、利用できる資源に制約がある状況下で優先的に行う業務を特定し、業務の執行体制や対応手順、継続に必要な資源の確保などをあらかじめ定める計画。

※2 端末

町の小・中学校では、児童・生徒全員にChromebookという端末を貸与。小学生の低学年はタブレット、高学年と中学生はノートパソコンを使用している。

校生活環境を最優先に考えながら検討したい。

【問】

吉岡町の小中学校ではHIBALI

プランの実践が進んでいるが、一部ではまだ端末を使わない旧来の授業が行われている。現場への適正な助言が

必要だと考えるが。

【答】

教育長 確実に改善が必要。教員の工夫と授業力の向上というところが、差し迫つての課題。子どもに考

えて行動できる力を育て、これからの指導助言を行いたい。

発生する精製塩の解決策は



ひろしま たかし
廣嶋 隆 議員



録画映像は
こちらをCHECK

【答】 売り払いや施設内で保管

【答】 町長 重要な「基本構想」だが、結

合のHPに掲載された。町民への告知方法は。

町長 重要な「基本構想」が、渋川広域

組合のHPに掲載された。町民への告知方法は。

【問】 計画的に次期ごみ最終処分場の整備を進めるため、施設規模や構造などの基本となる考え方を示した「基本構想」が、渋川広域

組合のHPに掲載された。町民への告知方法は。

町長 重要な「基本構想」が、渋川広域

組合のHPに掲載された。町民への告知方法は。

【答】 住民課長 エコ小野上処分場と同様に、精製塩の売り払いを検討しているが、需要量自体多くなく、産業廃棄物として有償で処理することや、施設内で保管することも検討。

【問】 次期ごみ最終処分場で、発生が予想される精製塩の解決策は。

【答】 住民課長 エコ小野上処分場と同様に、精製塩の売り払いを検討しているが、需要量自体多くなく、産業廃棄物として有償で処理することや、施設内で保管することも検討。

果的には町民に告知していない。広報6月号で次期一般廃棄物最終処分場候補地決定の知らせをした際に、併せて告知をするべきだった。

【問】 次期ごみ最終処分場候補地が決まったので、今後町は関係なく、渋川広域組合の問題と考えていないか。施設が完成するまでの町の取り組みについて町長の見解は。

【答】 町長 令和11年度の供用開始に向けて、町民に対する情報を速やかに開示し、地元自治会に寄り添いながらきめ細かな対応に努め、渋川広域組合の窓口となり、施設の完成後も責任をもって取り組む。

自治会施設が指定避難所になぜ

【答】 今までの施設で受け入れられない

【問】 指定緊急避難場所である自治会集会施設が、指定避難所になぜ

【答】 町長 コロナ禍において、感染症を考慮した避難所運営を考えたとき、今までの

施設が、指定避難所になぜ

町長 コロナ禍において、感染症を考慮した避難所運営を考えたとき、今までの

【答】 総務課長 一定の基準を満たしているが、地震時に適していない13集会施設と、洪水時に適していない2集会施設については、それぞれの災害時における避難所としては、位置づけていない。

【問】 各施設の収容人数は算出しているのか。

【答】 総務課長 算出はしている。指定避難所37カ所の合計想定収容人数は973人。

【問】 今回指定した25カ所の集会所が、指定避難所として一定の基準を満たしているのか。

【答】 総務課長 新型コロナウイルス感染症などを考慮した収容人数と、通常の収容人数が異なり現時点では明記していない。

【問】 今年3月に全戸配布したハザードマップには、指定避難所の収容人数が記載されていない。理由は。

施設だけでは受け入れられないと想定したので、各地区の集会施設なども兼ねる形で指定した。



令和4年度1カ月平均約5トンの精製塩が発生
(エコ小野上処分場脱塩処理装置)



あきやま みつひろ
秋山 光浩 議員



録画映像は
こちらをCHECK

インターチェンジ 駒寄スマート IC 周辺の 安全対策は

答 交通量を注視する必要あり

問 駒寄スマートIC
周辺は、歩行者や
自転車も通るため、現
状の安全対策に不足
を感じる。今後の安全
対策への考えは。

答 建設課長 現在車
道と歩道の分離は、
外側線による路面標示
で行っている。歩行者
や自転車への安全対策
は、交通量などの動向
を注視していく必要が
あると考えている。

問 現場の幅員・線形
などを考え合わせ
ると、もう一段階上の
信号設置・横断歩道標
示なども必要と感じる
が、予定はないのか。



ここを歩行者や自転車が行っている（駒寄スマート IC 周辺）

答 建設課長 町では
交通量調査・渋滞
長調査の業務委託をし
ている。またネクスコ
東日本高崎管理事務所
と協議の上、令和3年
度に群馬県公安委員会
に信号などの設置要望
申請をしている。ただ
し設置する場合、その
時期は令和5年度以降

問 駒寄スマートIC
周辺で、通勤時間
帯に右折車両の渋滞が
発生していることを把
握しているか。

答 建設課長 右折車
両の渋滞は、朝晩
の通勤時間帯や休日に
発生していることを確
認している。

マイナンバーカードの長所は

答 きめ細やかな支援が可能

問 マイナンバーカー
ドの長所は。

答 企画財政課長 行
政の効率化とし
て、手続きが正確でス
ムーズになる。国民の
利便性向上として添付
書類が削減されるな
ど、面倒な手続きが簡
単になる。公正・公平
な社会の実現として、
本当に困っている人へ
のきめ細やかな支援が
可能となる。

問 公金受取口座の誤
登録を耳にするこ
とがあるが。

答 企画財政課長 県
内の他の市町村で
の発覚はあったが、町
内ではない。

問 自主返納という言
葉も耳にすること
があるが、自主返納者

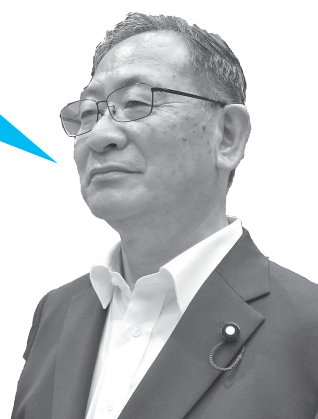
はいたのか。

答 住民課長 自主返
納の件数は本年度
4件確認している。理
由はさまざまで個別の
事案となるので、詳細
については差し控えた
い。

問 高齢者などの手続
き支援について、
どんな準備をしている
のか。

答 住民課長 保険証
機能の付加などに
より、取得対応が難し
い人々に対して、きめ
細かな対応をしていく
必要があると認識して
いる。関係機関とも連
携してニーズを把握
し、どの手段が適正か
を検討し取り組みを進
めたい。

児童を守る通学路の安全対策は



みやうち まさはる 議員
宮内 正晴



録画映像は
こちらをCHECK

【答】 通学路安全推進会議で情報共有

問 交通量増加の中で、児童を守る通学路安全対策は。

答 町長 関係機関で構成された「吉岡町通学路安全推進会議」で情報共有して、具体策を検討。

問 園児送迎用バスの安全システムとは。

答 健康子育て課長 この安全装置は降車時確認式の装置でエンジン停止後、警報が鳴り、車内を確認後、車両後部の装置で解除する。

問 子どもの居場所づくりの整備が必要。また、助成金は。

答 教育委員会事務局 長 「吉岡町放課後見守り教室」また、「吉中生放課後自習室」、夏休み期間の10日間で「吉岡町夏の学習会」などを実施した。

問 健康子育て課長 町の補助金は出ていないが、補助金が交付できるように、補正予算を計上している。

問 学童保育や延長保育のさらなる延長はできないか。

答 健康子育て課長 時間延長は、保育士の確保や利用状況を見ながら保育園などと協議したい。

問 ファミリーサポート制度のさらなる充実化は、子育て世代

道路の標示や線の補修計画は

問 5〜10年で計画的に行っている

問 町道や県道の標示や線が劣化しているが、補修工事計画は。

答 町長 横断歩道や止まれの標示は県公安委員会が管理をし

答 健康子育て課長 ファミリーサポートセンターは吉岡町・渋川市・榛東村の3市町村で広域圏の枠組みで共同運営を行っている。さらなる充実化については共同実施の自治体と検討したい。

問 子育て支援として学校給食費の無償化を。

答 教育委員会事務局 長 町は給食費補助と食料費高騰分の予算を計上している。給食費については保護者の負担軽減を十分考慮して、今後も一定の負担を求めたい。



通学路安全対策

ている。町道については5〜10年周期で計画的に補修を行っている。

問 交通弱者にコミュニケーションバスを。

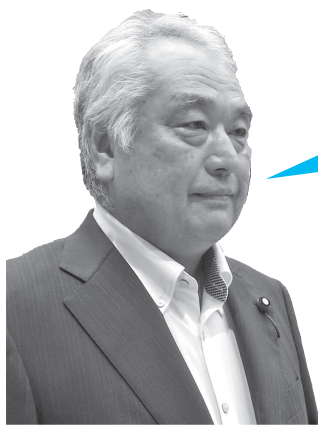
答 町長 コミュニティバスは事業として成り立たないケースがあると聞いているため、タクシー運賃等

助成事業の拡充・活用を考えている。

答 総務課長 高齢者に向けて、防災行政無線・よしおかほつとメール・町公式LINE・群馬テレビのデータ放送を用意している。

問

答 介護福祉課長 避難計画を作成した



おおい しゅんいち
大井 俊一 議員



録画映像は
こちらをCHECK

アフターコロナ向かう方向は

答 助成の活用と感染症対策実施

問 アフターコロナの町の向かう方向は。

答 産業観光課長 政府の助成を活用し、賃金の引き上げによって従業員の定着率向上が期待できる。

答 教育委員会事務局 長 文化活動のイベントは、電子申し込み導入など、感染症対策を実施している。

答 総務課長 自治会 イベントなどは、現在8自治会で再開している。ふるさと祭りも、飲食などの解禁に向け準備中。

問 今後の町民交流と融和を図る事業の方向は。

答 建設課長 中学生の安全対策面を念頭に、効果を検証する必要がある。

問 通学路のグリーンベルト延長、ポール設置は。

答 建設課長 関係機関と連携し、随時検討対処していく。

答 建設課長 関係機関と合同点検を実施。改善策を協議し、積極的に改善を図る。

問 通学路の安全対策の取り組みは。

答 町長 最優先課題の一つと捉え、安全な環境を整えていきたい。

問 矢羽根型路面標示の設置は

答 建設課長 関係機関に内容を つないでいる。町道については、町が随時対応。

答 中学生の安全対策効果を検証

問 自転車通行帯（矢羽根型路面標示）の設置は。

答 建設課長 関係機関と連携し、随時検討対処していく。

問 音楽系部活の将来に向けた方向は。

答 教育長 部活動地域移行を進め、将来「吉岡町吹奏楽団」を組織していく夢を抱いている。

問 音楽以外の芸術分野の部活動地域移行は。

答 教育委員会事務局 長 町文化協会の協力で、大人と共に活動することを目指す。

問 中学生の部活を通じた海外交流は。

答 教育委員会事務局 長 現在考えはない。重要性は認識している。機会があれば、積極的に交流を図りたい。

問 無形文化財・民俗文化財の保護育成の考えは。

答 教育長 地域歴史文化の愛着と住民の絆の深まりに期待。

問 子どもの貧困について町長の見解は。

答 町長 学校教育・幼児教育・社会福祉の面で要因背景の集約された問題と考える。



部活動地域移行の成功例「YAMADAの“ブカツヘGO!”」

答 総務課長 各種補助金を交付してき

答 産業観光課長 だが、住民融和を進め、新たな文化や郷土愛を創りたい。

答 産業観光課長 ぶどう祭については、関係者の意見を考慮し検討したい。

問 子どもの貧困について町長の見解は。

答 町長 学校教育・幼児教育・社会福祉の面で要因背景の集約された問題と考える。

物価高騰に伴う給食費の値上げは

答 給食費の値上げは考えていない



やまざき もりひと
山崎 守人 議員



録画映像は
こちらをCHECK

問

昨今の物価高で、さまざまなものの値段が上昇する中で、給食費は値上げを検討しているのか。

答

町長 食材料費高騰分を保護者へ負担転嫁させないため、予算措置をしている。今後、物価上昇が続いても、町の財源で対応したいと考えており、給食費の値上げは考えていない。

問

給食センターの老朽化問題があり、令和3年度に基本計画、令和4年度に着手となっているが、その後給食センターの課題解決に向けた計画は策

定しているのか。

答 教育委員会事務局
長 現状、建設候補地を選定している段階であり、具体的な計画やスケジュールについては確定していないが、令和9年度に新たな施設が稼働できればと考えている。

問

給食センターの建て替えに伴い、食物アレルギー児童への給食対応を行う予定は

あるのか。

答 教育委員会事務局
長 建て替える施設では、食物アレルギー対応の専門調理室や作業スペースなどの調理施設機能確保したいと考えている。調査研究を重ね、児童・生徒の状況を把握しながら、安全安心に学校給食を提供できるように検討したい。



町の財源活用で値上げは行わない（学校給食）

福祉避難所の設置協定の予定は

答 締結に向け検討を進めたい

問

福祉避難所に避難対象となる住民はどれくらいいるのか。

答

総務課長 避難行動要支援者の名簿に登録されている人数は、令和5年1月1日の時点で316人。

問

町の指定福祉避難所の収容人数で足りるのか。

答

総務課長 2施設で収容人数は104人と想定している。対象者が全員避難した場合は不足が予想される。今後は新たな指定福祉避難所の指定も検討を進めたい。

問

福祉避難所となり得る施設との協定が求められるが、現在選定などは行われているのか。

答

総務課長 新たな施設の選定作業の着手はしていない。今後は関係する高齢福祉・障害福祉・児童福祉などの課と連携し、対象施設の洗い出しの検討を進めていきたい。

問

福祉避難所としてハードだけでなく、物資・器材・人員などを民間から協力してもらうために、設置協定を結ぶ方法もある。協定締結の計画はあるのか。

答

総務課長 民間の福祉施設などとの災害協定締結は大変有効と考えるが、現時点で協定締結の予定はない。今後締結に向け検討を進めたい。



ふじた
藤多 ゆかり 議員



録画映像は
こちらをCHECK

男女共同参画計画の進捗は しんちよく

【答】目標達成については厳しい状況

- 問** 平成31年に作成された吉岡町男女共同参画基本計画5力年計画の最終年度だが、進捗状況は。
- 答** 町長 目標設定8項目で達成見込みは行政関係の2項目のみ。住民意識調査など未達成6項目は、達成率的にも大変厳しい結果だと受け止めている。
- 問** 今後の課題・施策・計画は。
- 答** 総務課長 第2期計画に記載される施策は現在検討中。今後関係各課と協議・検討を進め、施策を計画する際は社会情勢の変化に注視し取り組む。

男女共同参画基本計画の目標と進捗（令和4年度）

No.	項目	基準値 (H30年度)	目標値 (R5年度)	進捗 (R4年度)
1	家庭生活において男女が平等となっていると思う割合	30.5%	50.0%	31.0%
2	社会通念・慣習・しきたりなどにおいて男女が平等となっていると思う割合	13.3%	50.0%	12.7%
3	住民意識調査 「男は仕事、女は家庭」という考え方に「反対」「どちらかといえば反対」人の割合	63.3%	80.0%	73.1%
4	暴力を受けたとき、誰（どこ）にも相談しなかった人の割合	41.0%	20.2%	39.4%
5	「男女共同参画社会」という言葉の認知度	41.9%	100.0%	48.5%
6	町の管理職に占める女性の割合	7.4%	15.0%	28.1%
7	行政の男女共同参画 審議会・委員会等の女性委員の割合	24.2%	40.0%	30.2%
8	町の男性職員の育児休業取得率	16.6%	18.0%	50.0%

子どもを性暴力から守る取り組みは

【答】予防教育を進めていきたい

問 子どもを性暴力・虐待から守る教育現場の取り組みは。

答 教育長 性被害から子どもたちを守るための教育に特化する。

た、具体的な取り組みは行っていない。今後は文科省の取り組み結果も考慮して、予防教育を進めたい。

問 被害に遭った子どもやその保護者から相談があった場合は。

答 教育長 各学校では児童・生徒の担任や養護教諭・管理職・スクールカウンセラーなど誰もが児童生徒の悩みや困り事の相談を受けられるよう心掛けて、子どもたちに接している。また、相談を受けた職員が1人で抱え込まず組織で情報共有し、教育委員会や関係機関と綿密に連絡



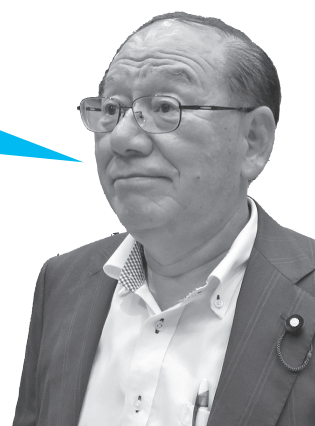
朝の散歩はいつもパパと一緒に（男女共同参画）

し、秘密を守りながら相談者に寄り添った解決の道筋を見つける取り組みを行う。

問 天神東公園の整備の進捗状況は。

答 町長 本年度より基本構想策定に向け業務委託を発注。令和6年度より基本構想をもとに具体的な事業化を目指す。天神東公園や周辺施設の高いポテンシャルを生かし魅力ある公園の整備をしたい。

スマホで申請ができないか



いいじま まもる
飯島 衛 議員



録画映像は
こちらをCHECK

【答】導入できるところから行いたい

- 問** スマートフォンを使い、オンラインだけで申請ができる「行かない窓口」を、町でも導入できないか。
- 答** 企画財政課長 LINEとインターネットでの各種申請など、総合的に考えて、導入できるところから行いたい。
- 問** LINEを使い、道路の破損などを町民が気軽に情報提供できる「フォトリポ」は利便性があると思うが、建設課長 先進自治体の事例を調査研究したい。
- 問** 橋の補修工事の進捗状況は。

- 答** 町長 5年に一度の周期で定期点検を行い、必要な補修を行っており、早期措置段階の橋が2橋ある。
- 問** 陣場自治会にある「御所橋」の耐用年数および補修の見通しは。
- 答** 建設課長 供用開始から65年が経過しているが、耐用年数は75年。令和4年度に点検を実施し、当面は支障がない状態。
- 問** 陣場地内の横断歩道の補修の要望があり、緊急性があると
- 答** 総務課長 現状は自治会に維持管理を任せるしかない状況である。
- 熱中症のガイドラインはあるか**
- 答** ガイドラインの作成は検討したい
- 問** 酷暑の中、中学生は部活動しているが、熱中症対策のガイドラインはあるのか。
- 答** 教育長 ガイドラインはないが、部活動の顧問にWBG T（暑さ指数）の測定器を持たせ、体育館にも常設。その数値をもとに活動内容の変更をしている。ガイドライ
- 問** 酷暑が続く夏、体育館に空調設備が必要と思うが。
- 答** 教育委員会事務局 長 今後、何が導入できるのか、子どもたちのために研究したい。
- 問** 胃がんの原因の98%を占めるといわれるピロリ菌の検査を中学生に実施しては。また、町の健診時に実
- 答** 町長 今後の高齢者施策の中で調査研究をしたい。
- 問** 陣場自治会の「あじさい公園」では、トイレの水道管が破裂し、多額の水道代がかかったことがある。公共性もあり、トイレの管理を町でできないか。
- 答** 総務課長 現状は自治会に維持管理を任せるしかない状況である。
- 問** 陣場自治会の「あじさい公園」では、トイレの水道管が破裂し、多額の水道代がかかったことがある。公共性もあり、トイレの管理を町でできないか。
- 答** 総務課長 現状は自治会に維持管理を任せるしかない状況である。



供用開始から65年経過した御所橋



いづか けんじ
飯塚 憲治 議員



録画映像は
こちらをCHECK

町民に寄り添った施策の実態は

答 保育・給食・医療など子育て支援

問 令和5年度、町民に寄り添った施策の実態とは。

答 町長 保育料の無償化・第3子の給食費無料化・18歳まで医療費無償化・物価対策支援などの子育て支援策。

問 町民グラウンドの降雨時遊水池化の解消は。また駒寄地区の雨水排水問題の解決は。

答 建設課長 雨水の貯留槽検討事業は令和7年度までとなっているが、駒寄地区全体の雨水排水調査と併せての検討が必要。当該地区の排水問題は、

吉岡町国土強靱化地域計画に基づき実施。現地調査を令和6年度から実施を予定。

問 老朽化のため、石積み崩れなどの被害が出ている漆原用水路改良計画の予定は。

答 建設課長 県が令和5年度から3年間で全体調査を行う。続いて、令和8年度に実施設計を行い工事に着手する予定。

問 よしおか温泉に隣接する、天神東公園の整備事業。現公園の南側に土砂置き場・農地が続いている。ここまです公園範囲に含め、水辺公園的な散策できる設備にできないか。

答 建設課長 工事範囲は基本構想において具体的に計画する。現時点では明言できないが、現公園と周辺施設が有効活用できる範囲で検討する。

問 身近な公園建設は子育て世代を始め



天神東公園と一体開発が望まれるエリア

多くの町民の願い。なぜ身近な公園ができないのか、今後の計画は。

答 建設課長 公園づくりは、吉岡町総合計画、都市計画マスタープランに沿って進める。身近な公園整備に向け、適地の調査や整備の在り方など検討を進める。

問 ケイマンゴルフ場の南側から、吉岡

川が利根川に合流する付近まで、この範囲の護岸工事を県の国土強靱化計画として要望できないか。

答 町長 質問のエリアの開発には、取り付け道路などの整備が必要。それは計画中の町道漆原総社線のめどが立った後と考えている。

育児休暇取得の推進を

答 職員の取得率100%の意識で進めたい

問 人口減少対策では、子育てしやすい環境作りが重要との政府方針。2030年までに育児休暇取得率50%が目標だが、吉岡町役場としては100%にできないか。

答 町長 人口減少は、吉岡町には該当しないと思っているが、職員の取得率100%の意識を持って進めたい。

答 総務課長 官公庁の目標は令和7年度までに85%となつて

給食費の無料化を



こいけ はるお
小池 春雄 議員



録画映像は
こちらをCHECK

答 一定の負担を求めたい

問

本定例会の一般質問で、複数の議員

からも給食費の無料化を求める質問があった。多くの人が求めていると感じている。県内でもさらに実施が進み、新たに藤岡市が取り組むと報じられ、榛東村でも村長の選挙公約で無料化を掲げた。今後20の市町村で給食費が無料になると思われる。吉岡町が取り残されることになるが、気構えと方針を問う。

答

町長 保護者の負担軽減に配慮し、一定の負担を求めたい。

問

今の時代はコロナの影響もあり、賃金が上がらない一方で、

物価は上昇を続け、家庭は厳しい状況。吉岡町に住んでいることを誇りに思ってもらっためにも給食費の無料化を求めるが。

答

町長 町の将来を考えると今するときはではないと思っています。

問

滋賀県大津市で子どもにいじめによる自殺事件から、10年前にいじめ防止対策推進法が成立。これにより、いじめの防止と対策に町と学校の責務を

スラグ撤去を

適切な対応を求める

問

榛東村議会では令和3年3月定例会で、榛名カントリー跡地に投入された全てのスラグ砕石の撤去を求めることが決議された。内容は有害物質環境基

定め、学校がいじめを認知した場合は教育委員会への報告が義務づけられた。しかし、裏ではいじめが深刻化しているとの報道もあり、認定に30倍の差があるといわれている。教育委員会の取り組みは。

答

教育長 学校生活の中で、どんな場合であろうと、嫌な思いやつらい思いをしたらいじめだということを、しっかりと理解できるように対応したい。

答

町長 町の水源に影響を及ぼす可能性が危惧される。町として大同特殊鋼株式会社に対して適切な対応を求めていく。榛東村長とも意見交換をした。



スラグ問題への適切な対応が求められる（榛東村メガソーラー）

問

令和5年3月定例会で役場のハラスメント防止策について質問し、できていないため早く対応すると答弁していたが、進捗は。

答

町長 人格や尊厳を傷つけるだけでなく、職員の士気の低下を招きかねない重大問題であると認識。現在規則および指針の作成を行っている。



消防団表彰式で春山委員と

町民の生命財産を守る

吉岡町消防団

団長 ^{いわ} ^た ^{しげ} ^み 岩田茂己さん

インタビュアー：春山 和久（議会広報常任委員）

——吉岡町消防団とは。

岩田さん 火災や災害時に出勤したり、警察や役場から、迷い人の捜索依頼が来たときに出勤します。また、火災予防のために、夜間町内を巡回します。

——消防団長はどのような役割をされているのですか。

岩田さん 団員の中から選ばれ、有事の際には団員の指揮を執り、安全を第一に考えます。団員からの要望を町政に伝える橋渡しの役目などもしています。

——吉岡町は人口増加と共に住宅が増えていますが、その中でどのようなことが課題だとお考えですか。

岩田さん 住宅が密集する地区では、消火栓や防火水槽の早期増設が望まれます。町のハザードマップを参考に、災害時緊急避難

場所を確認し、いち早く災害情報を得て、安全な場所に避難していただくたいです。

——町議会や町政に望むことはありますか。

岩田さん ヘルメットやゴーグル、手袋などの装備をもっと充実してもらいたいです。火災現場で重機などの建設機械の必要性があるとき、役場を通して協力してもらえる企業が

増えると、早い鎮火が期待できます。

——町民の皆さんに一言お願いいたします。

岩田さん 団員が圧倒的に不足しています。自分たちの町は自分で守る。町民の生命財産を守る気概のある18歳以上の人は、男女問わず役場窓口やお近くの団員にお気軽にご連絡ください。



女性消防団員熱烈募集中

こえ☆声



むとう えいいち 武藤 栄一さん
(下野田)

吉岡町に生まれて

還暦を過ぎ、ウォーキングをしながら昔の通学路を歩きました。道路は広がり歩道は整備され新しい家も増え、町の発展を実感します。

それと共に、アカシアの花が香り、稲穂の上をトンボが飛ぶなど、豊かな自然を目にすることもできます。

今、町はメディアに取り上げられるなど大きく発展しつつあります。私がそうであるように、吉岡町で育った子どもたちが、大人になり、ここで子育てしたくなるような、そんな町に今後も発展することを願っています。

議会だよりモニターを募集します

吉岡町議会では、町民の皆さんからの意見を聴取して、より内容の充実を図ることを目的に、議会だよりモニターを募集します。

皆様のご応募をお待ちしております。

主な活動内容

- ・議会だより発行時に郵送されるアンケート用紙へご意見などの記入
- ・議会だよりモニター会議への参加（年1回を予定）

対象

- ・18歳以上の町民
- ・議会が行う広報・広聴活動に深い関心を持ち、かつ、公正な社会的見識を有する人
- ・吉岡町の職員でない人

任期

委嘱の日（令和6年2月頃を予定）から1年間

募集人数

16人

※応募多数の場合は、抽選とさせていただきます

募集期間

令和5年10月20日（金）から令和5年11月17日（金）まで（必着）

応募方法

任意の様式で①住所、②氏名、③年齢、④性別、⑤電話番号、⑥日中の連絡先（⑤と同じであれば不要）を明記の上、郵送、FAX、電子メールまたは持参により応募ください。

応募先 吉岡町議会事務局

〒370-3692 吉岡町大字下野田 560 番地

FAX：0279-54-3203

E-mail：gikai@town.yoshioka.gunma.jp



詳細は
ホームページを
ご覧ください。

議会を傍聴して

期待しています。

のたつたる活躍を
議員・行政の皆さん
が行われる議会と
見据えた活発な議論
が、吉岡町の将来を
できました。今後と

今回議会を傍聴させ
ていただき、議会と行
政の皆さんが各課題に
真摯に取り組んでいる
姿を見ることが

けられます。

には課題も数多く見受
けられます。

ど、目見ましい発展の裏
には課題も数多く見受
けられます。

通渋滞や通学路の整備
また近年の異常気象に
おける災害時の対応な
ど、目見ましい発展の裏
には課題も数多く見受
けられます。

今年、駒寄インタ
ー付近に大型商業施設
が相次いで出店し、また
新型コロナウイルスの5
類移行により、吉岡町
全体がさらに活気づい
ていると感じます。

一方で、発展に伴う交
通渋滞や通学路の整備
また近年の異常気象に
おける災害時の対応な
ど、目見ましい発展の裏
には課題も数多く見受
けられます。



みやうち ずきは
宮内 澄羽さん
（大久保寺下）

誰もが住み良い町へ

よしおか NO.141



問1 令和4年度一般会計決算の歳入のうち、自主財源は全体の何%でしょう。

A. 20.8% B. 30.8% C. 40.8%

問2 教育委員の任期は何年でしょう。

A. 2年 B. 3年 C. 4年

問3 一般質問は何人が行ったでしょう。

A. 8人 B. 9人 C. 10人

応募方法

- ・はがきに答えの記号（例1－A）、住所、氏名、年齢、職業を書いてください。
- ※個人情報商品の発送のみに使用します。
- ・ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。
- 「お便りコーナー」で紹介します。

応募先

〒370-3692

吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局

応募期限 12月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に、図書カード1,000円分をプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1－A、2－A、3－Bでした。

虚礼廃止にご協力を

議員は公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

□お歳暮 □年賀状 □お祭りへの寄付 など
また、町民の皆さんが議員に寄付などを求めることも禁止されています。

趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。



皆さんの傍聴を お待ちしております

次の議会は12月上旬を予定しています。

会議は9時30分から始まります。

詳しい日程などは広報よしおか11月号に掲載されます。

また、町ホームページでもお知らせします。

本会議の様子を生中継 録画でも配信



アクセス方法は

吉岡町議会

検索

編集後記

酷暑の熱気も一服し、いよいよ秋の気配も漂う季節になりました。とは言え、日本の四季が昔とはかなり違う印象もあり、温暖化の影響を感じます。

9月定例会が無事終わりました。今回の定例会も活発な一般質問や決算審議など盛りだくさんの会期となりました。町の運営のため、住民サービス向上のため、私たち議員は町のお金の使い方をつぶさに確認させていただきました。

また一般質問では防災関連の質問が多く聞かれ、今年は関東大震災から100年の節目の年でもあり、関心の高さを感じました。大きな天災が起こった際、まずは自分で自分の安全を確保する自助、地域の人々と助け合う共助、が重要になります。それには日頃の家族や近所とのコミュニケーション、人と人とのつながりが非常に大切だと思います。

この議会だよりも、住民の皆さんとのコミュニケーションツールの1つだと思っており、皆さんが手に取って読んでいただけるよう、今後も改善を重ね、編集に努めてまいります。皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。

（山崎 守人）



吉岡町フラダンス愛好会は吉岡町文化協会に所属し、フラダンスを通じてメンバーと親睦を深め、ハワイ文化を学習し発信することを目的として結成され20年以上の伝統を育んできました。

チーム名は「プアマエオレ吉岡」で「枯れない花吉岡」と訳します。いくつになっても枯れずに美しくいることをイメージしています。

現在メンバーは14人で、土曜日の夜7時半から隣保館で佐藤先生のもとレッスンに励んでいます。佐藤先生はハワイのクム（師匠）サ

ニーチンに師事し、グランドレディコンペティションにおいて優勝された実力派の講師です。チームの主な活動は、伊香保ハワイアンフェスティバルや地区の夏祭りなどイベントへの参加で、コロナ前は福祉施設への訪問なども行っていました。

ハワイアンミュージックには癒やしの効果があります。これからも皆さんに心地良い優雅なひと時をお届けできますよう練習を重ねていきたいと思います。町民文化祭にて、皆さんのお越しをお待ちしております。

表紙の写真

令和5年度吉岡町消防団秋季点検が開会されました。県や町から団員たちへ表彰が行われ、あいにくの天候で放水など一部内容変更がありましたが、厳かな式典でした。日頃から町民のために尽力いただいている消防団の皆さんには感謝の念が尽きません。



委員長 富岡 大志
副委員長 藤多ゆかり
委員 富岡 大志
委員 宮内 正晴
委員 大井 俊一
委員 春山 和久
委員 山崎 守人

編集委員